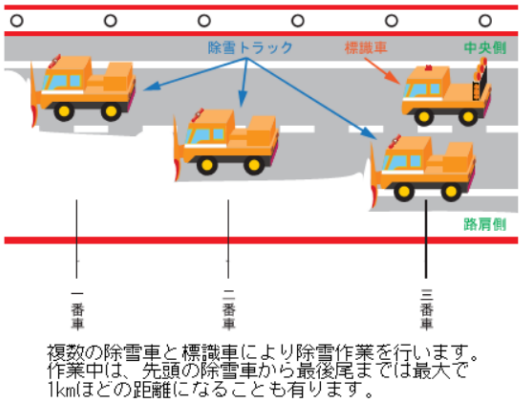
別紙2

NEXCO東日本の除雪作業～高速道路ならではの除雪

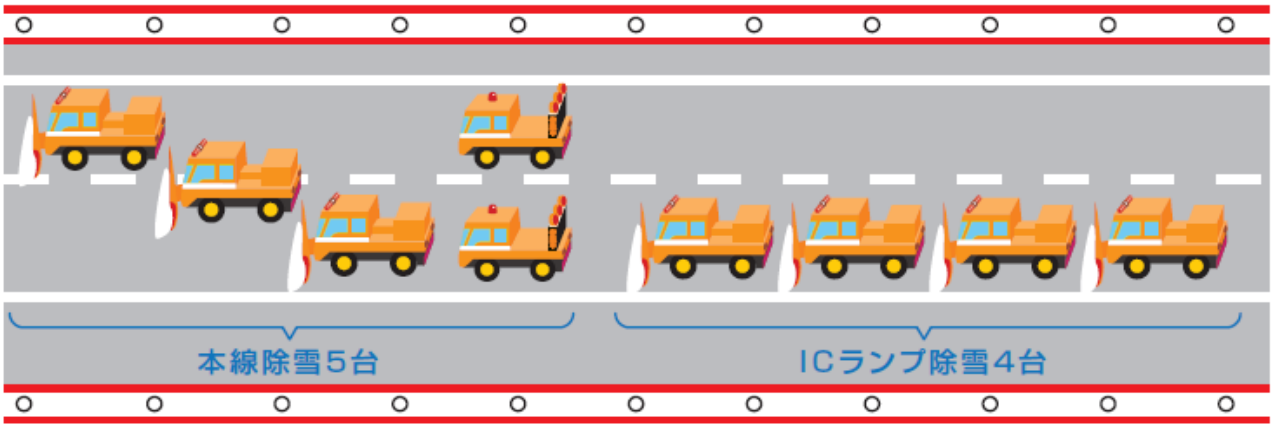
地域や降雪状況に伴い、高速道路では以下の方法で効率的な除雪作業をしています。

通常の除雪



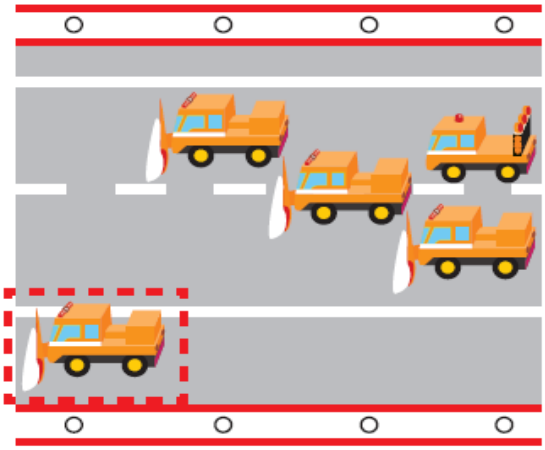
除雪トラックを3台と標識車１台を組み合わせて低速走行しながら除雪します。

重交通区間や高架区間等の除雪（マルチ除雪）



本線除雪車両とランプ除雪車両を区分することで、通常の除雪作業よりもランプ部（入口・出口）を、効率的に作業ができます。特にIC間距離が短い連続高架区間では、除雪編成を組み替えずに作業ができ、作業時間の短縮ができます。
（上図は高架区間での除雪編成となります。新千歳空港IC～札幌南IC間でも同様な編成で除雪を行っております）

厳冬期の除雪（パワー除雪）



厳冬期に長時間にわたり大量の降雪がある場合など、車線確保のため路肩側の除雪車を1台追加し先行させ、路肩堆雪部を拡幅する作業を組み合わせた編成（5台）で一体的に除雪を行うものです。